

1	問1 14点	【資料1】 【資料2】とも、年をとって体力が落ちて働けなくなったからといって、その人間に価値がなくなりダメになるわけではないということを伝えようとしている。【資料1】では、体はおとろえても知恵は若者よりもあるし、【資料2】では、人を大切に思う気持ちややさしさがすごくある。「労働力」という面では、役に立たないかもしれないけれど、長く生きているからこそその知恵や豊かな心は、後世の人にもきっと役立つはずだ。
---	-----------	--

問2 6点	計算： $7400000000 \div 795000000 = 9.30\cdots\cdots$ 答え (9.3) 人に1人
----------	--

問3 12点	バッタは草を食べるから、バッタが大量に発生すると、自然に生えている草や木を食べるだけではなく、畑で育てている農作物も食い荒らしてしまう。そうすると、農作物の生育が追い付かず、収かく量がへってしまう。その結果、自分たちの食べるものが少なくなったり、食料不足が発生する。
-----------	---

2	問1 6点	12 人
---	----------	------

問2 10点	荘園の所有者と地頭で、土地に境界線を引くことで荘園を分けて、だれが、どこを支配して税を集めるのか、はっきりさせた。
-----------	---


問3 12点	江戸時代までは、米や稲の収かく量によって、納める米や稲の量が決められていた。だから、日照りや冷害などによって、収かく量が少ない年は、納める量も少なくなるというように、天候に左右されて、年によって税収が増減していた。しかし、明治時代になってからは、土地の値段は一度決めたら同じなので、納める現金もいつも同じになり、天候に左右されずに安定した収入になった。
-----------	--

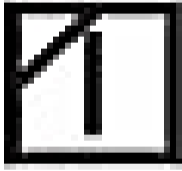
受験 番号				
----------	--	--	--	--

氏名

3	問1 6点	タオル
---	----------	-----

問2 14点	記号： ア	理由： 和子さんは、「自分のゆかたは透けない、厚みがあって硬い」といっている。また、先生は、「布はたて糸とよこ糸の交差点が多いとしっかりとした厚みのあるものになり透けない」と説明している。そこで、【資料1】の図をみると、交差点の数がアは12、イは8、ウは5あり、アの交差点の数が一番多いから。
-----------	-------	---

問3 8点	あ マーク： 	理由： 一番多く使われているレーヨン(レーヨン)は、ぬれると弱く、しわになりやすいという特徴がある。よって、洗濯機を使うとまさつが多くなって繊維をいためてしまうので、一番やさしく洗える、かかる力の弱い、手洗いマークになる。
--------------	---	--

12点	い マーク： 	理由： 使われているレーヨン(レーヨン)は、ぬれると弱いのが特徴で、ナイロンとポリウレタンは日光で黄色っぽく変色するとある。また、ポリウレタンには回復力が優れているという特徴もある。よって、平らに干す必要はなく、つり干しでよい。ただし、日光とぬれるのには弱いので、日かげがよく、びしょびしょにしない。以上のことから、日かげのつり干しのマークになる。
-----	---	---

受験 番号				
----------	--	--	--	--

氏名
